

ECO 効果分析ツール

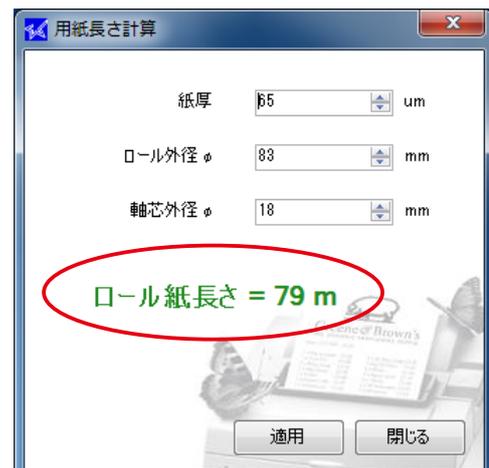
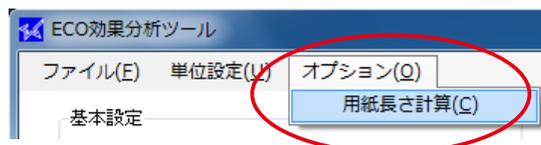
本ツールにより、TSP100IIU をご使用になる環境において、ECO 設定をされた場合の効果を確認できます。
 CD ドライブ : \Windows\ECOImpactAnalysisTool フォルダ内の “ECO_ImpactAnalysisTool.exe” を起動しますと以下の画面が表示されます。各項目の設定を行ってください。



■ 基本設定

- 稼働日数：年間でプリンタを使用する日数を入力してください。
- レシート発行件数 / 日：一日に発行するレシートの枚数を入力してください。
- レシート長さ：一件あたりのレシートの長さを入力してください。
- ロール紙長さ：ご使用になるロール紙の長さを入力してください。
- 通貨単位：コストの通貨単位を選択してください。
- 1ロールの価格：ご使用になるロール紙の単価を入力してください。

●  ロール紙長さはメニューバーの「オプション」-「用紙長さ計算」を選択し、紙厚・ロール外径・MEMO 軸心外径を入力しますと表示されます。ロール紙の長さが不明な時にご使用ください。



■ エコ設定

-  **トップマージン**：用紙の上端から打ち出し位置までの余白量を設定します。
-  **横方向縮小(用紙幅)**：横方向の縮小を行う場合に 58mm の用紙幅を設定します。
-  **縦方向縮小小印字**：縦方向の縮小を行う場合に 50% 縮小または 25% 縮小に設定します。

年間単位の用紙削減率とコストダウン額が表示されます。




- 1) 実際の ECO 設定は、設定ユーティリティにて行います。
詳細は別冊の「ECO 設定マニュアル」をご参照ください。
- 2) 本分析ツールは、80mm 幅用紙を使用し、且つ通常印字を行った場合を基準値とし、それに対して紙幅 58mm の選択(横方向縮小)と縦方向縮小小印字の組み合わせによる印字面積の縮小度合いをもって「年間用紙削減率」を%値にて算出しています。
コストダウン額の計算は、1ロールの年間使用額に削減率を乗じ算出しています。
したがって、分析ツールのコストダウン額はあくまでも参考値であり、コストダウン額を保証するものではありません。



Windows XP をご使用の場合

本ツールは「.NET Framework」がインストールされていない環境では起動できません。起動しない場合は、以下の手順でインストールを行った後、再度本ツールを起動してください。

- ① CD-ROM をコンピュータにセットします。
- ② CD ドライブ:\Windows\ECOImpactAnalysisTool\NET Framework 2.0 Installer フォルダ内の“dotnetfx.exe”を実行します。